

Pioneer

HDD ナビゲーションマップ Type VI Vol.10 (2020年度 第1版)

CNSD-61000

バージョン アップ手順書

正しくバージョンアップを行っていただくため、本書をよくお読みのうえ、作業を行ってください。手順に従わなかった場合、バージョンアップが正常に終了しない場合がございますのでご注意ください。

<対象機種>

AVIC-VH99HUD/ZH99HUD/VH99CS/ZH99CS/VH99/ZH99/ZH77
AVIC-VH09CS/ZH09CS/VH09/ZH09/ZH07
AVIC-ZH09-MEV

※上記対象機種以外のバージョンアップはできません。

はじめにお読みください

- 本製品は1台分のバージョンアップが可能です。2台以上のバージョンアップを行う場合は、必要台数分ご購入ください。
- 本製品でバージョンアップを行うと、これまでご使用のバージョンへ戻すことはできません。
- 本製品にはクルーズスカウターユニット (ND-CS1 および AVIC-VH09CS/ZH09CS 付属品向け) および AR HUD ユニット (ND-HUD3/HUD2/HUD1 および AVIC-VH99HUD/ZH99HUD) のバージョンアッププログラムも付属しています。上記クルーズスカウターユニットおよび AR HUD ユニットをご使用するお客様はナビゲーションのバージョンアップと併せてクルーズスカウターユニットおよび AR HUD ユニットもバージョンアップしてください。
- ナビゲーション及びクルーズスカウターユニットのアフターサービスを行う際に本製品が必要となる場合があります。バージョンアップ後は大切に保管してください。

パイオニア商品の修理・お取り扱い (取り付け・組み合わせなど) については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

■インターネットホームページ <https://jpn.pioneer/ja/support/>

(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログ請求のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

[0120] で始まる電話番号は、携帯電話・PHS 一部のIP電話などからは、ご使用になれません。

携帯電話・PHS からは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)

正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただきますことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

商品についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》

【固定電話から】 **0120-944-111** (無料)

【携帯電話・PHS から】 **0570-037-600** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7540 (IP電話・有料)

《カーナビゲーションのバージョンアップ・ダウンロード相談》

(サイバーナビ、楽ナビ、楽ナビ Lite のナビスタジオ操作)

【固定電話から】 **0120-702-383** (無料)

【携帯電話・PHS から】 **0570-037-601** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7541 (IP電話・有料)

0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

■ファックス

■インターネットホームページ

<https://jpn.pioneer/ja/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

carrozzeria

目次

ソフトウェア使用許諾契約	3
同梱物一覧	4
バージョンアップについてのご注意	4
バージョンアップ後について	5
デバイスナンバーの確認方法(ナビゲーションでの操作)	5
バージョンアップの流れ	6
バージョンアップを行う	7
バージョンアップ後の再起動	10
バージョン不一致メッセージについて	11
クルーズスカウターユニットのバージョンアップを行う	11
バージョンを確認する	12
AR HUDユニットのバージョンアップを行う	13
バージョンアップ完了の確認	13
AVIC-VH09CS/ZH09CS/VH09/ZH09/ ZH07/ZH09-MEVをお使いのお客様へ	14
NTTドコモの携帯電話で通信接続されるお客様へ	24
保証規定	24
商標	24
収録データベースについて	25

メモ

- 本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書に記載している製品名等の固有名称は各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェアを使用する際は、下記の内容をよくお読みになり同意のうえ使用してください。

ソフトウェア使用許諾契約

本契約は、パイオニア株式会社（以下弊社といいますが）、お客様に提供する HDD ナビゲーションマップ Type VI Vol.10（2020 年度第 1 版）（型番：CNSD-61000 をいい、以下本ソフトウェアといえます）の使用権の許諾に関して定めるものです。

本ソフトウェアをご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読みください。

お客様は、本ソフトウェアを使用するに先立って、本契約の内容をよくお読みになり、本契約にご同意いただいた上で使用してください。お客様が、本ソフトウェアを使用された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェアをご使用することはできません。

第 1 条（本ソフトウェア）

本ソフトウェアは、弊社製のサイバーナビ（以下対象サイバーナビといえます ※ 1）専用のバージョンアップ・ソフトウェアです。

※ 1：対象サイバーナビの型番は、次に記載するとおりです。

・AVIC-VH99HUD ・AVIC-ZH99HUD
・AVIC-VH99CS ・AVIC-ZH99CS
・AVIC-VH99 ・AVIC-ZH99
・AVIC-ZH77
・AVIC-VH09CS ・AVIC-ZH09CS
・AVIC-VH09 ・AVIC-ZH09
・AVIC-ZH07
・AVIC-ZH09-MEV

第 2 条（本ソフトウェアのインストール）

1. お客様は、対象サイバーナビ 1 台に限り本ソフトウェアをインストールし、かかる対象サイバーナビにおいて本ソフトウェアを使用することができます。
2. お客様は、弊社製のクルーズスカウターユニット（ND-CS1）（以下対象クルーズスカウターユニットといえます）1 台に限り本ソフトウェアをインストールすることができ、対象クルーズスカウターユニットを対象サイバーナビに接続して本ソフトウェアを使用することができます。
3. お客様は、弊社製の AR HUD ユニット（ND-HUD3/HUD2/HUD1）（以下対象 AR HUD ユニットといえます）1 台に限り本ソフトウェアをインストールすることができ、対象 AR HUD ユニットを対象サイバーナビに接続して本ソフトウェアを使用することができます。
4. お客様が、複数の対象サイバーナビに本ソフトウェアをインストールすることを希望される場合、これと同数の本ソフトウェアをご購入いただく必要があります。

第 3 条（インストールの所要時間）

1. サイバーナビにインストールする場合の所要時間の目安は以下の通りです。
[ナビを利用しながら更新した場合] を選択し

た場合、約 410 分以上です。

[ナビを停止して更新] を選択した場合、約 90 分です。

2. クルーズスカウターユニットにインストールする場合の所要時間の目安は約 1 分 30 秒です。
3. AR HUD ユニットにインストールする場合の所要時間の目安は約 10 分です。

第 4 条（制限事項）

1. 対象サイバーナビへインストールした後の本ソフトウェアを同一の対象サイバーナビに再インストールし、あるいは他の対象サイバーナビにインストールすることはできません。
2. お客様は、本ソフトウェアの複製物を作成し、または配布してはなりません。また、お客様は、本ソフトウェアの改変、本ソフトウェアの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできず、さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

第 5 条（権利の帰属等）

1. 本ソフトウェアに関する著作権その他一切の知的財産権は、弊社、インクリメント P 株式会社（以下「IPC」といいます）またはその他の権利者に帰属します。
2. 利用者は、本ソフトウェアが著作権法及びその他の知的財産権に関する法律に基づき保護されている著作物等であることを認識し、その権利を侵害する一切の行為を行わないものとします。

第 6 条（免責）

1. 弊社及び IPC（以下弊社等といえます）は、本ソフトウェアに関し、正確性、完全性、有用性、特定目的への合致等について、何らの保証をするものではありません。
2. 弊社等は、理由のいかんを問わず、本ソフトウェアを利用または利用できなかったことに起因して利用者及び第三者に生じた特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害に関し、一切責任を負わないものとします。
3. 本契約および本ソフトウェアに関連して弊社がお客様に対して負担する損害賠償責任は、現実にお客様に生じた通常・直接の損害に限るものとし、弊社に故意又は重大な過失がない限り、本ソフトウェアについてお客様が実際に支払った対価の額を上限とします。

第 7 条（解除・損害賠償）

1. 弊社は、お客様が本契約に違反した場合、何らの通知・催告をすることなく、本契約を解除するとともに、これにより生じた損害の賠償を請求することができるものとします。
2. 前項の場合、お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに終了するとともに、本ソフトウェアを記録した媒体を弊社に返却するものとします。

以上

同梱物一覧

作業に入る前に、同梱物をご確認ください。



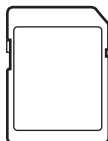
バージョンアップ
手順書 (本書)



バージョンアップ
証明書



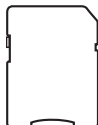
地図割プラスチック



更新用 SD メモリーカード
(ナビゲーション本体用)



micro SD カード
(クルーズスカウターユニット、
AR HUD ユニット用)



SD 変換アダプター

ご注意

- 更新用 SD メモリーカードに保存されているファイルなどを削除しないでください。削除するとバージョンアップが正常に終了できなくなります。

バージョンアップについてのご注意

- 更新用 SD メモリーカードのライトプロテクト (書込禁止) スイッチは、LOCK 位置にしないでください。バージョンアップできません。
- ナビゲーション本体から更新用 SD メモリーカードを取り外すときは、必ず製品付属の取扱説明書に記載された「SD カードの入れかた・取り外しかた」 - 「SD カードの取り外しかた」に従って取り外してください。誤った方法で取り外すと、更新用 SD メモリーカードが壊れる可能性があります。
- クルーズスカウターユニットのバージョンアップを行うときは、microSD カードと SD 変換アダプターをお使いください。

バージョンアップ後について

- バージョンアップを行うと、下記の情報は消去される場合があります。必要に応じて再設定してください。
 - 案内中のルート
 - 学習ルートデータ（平日／土日・祝日）
 - リルート履歴
 - 最終 AV ソース状態
 - DISC 設定
 - 地図のビューモード、スケール、100m スケール一方通行表示、ターゲットマップ
- 以下の場合、バージョンアップ前にロードクリエイター機能で作成した道路が消える場合があります。
 - 都心部など道路が密集しているエリアの場合
 - ロードクリエイター道路の始点・終点が一致してしまう場合
 - ロードクリエイター道路同士が接続してしまう場合
 - バージョンアップにより地図データの道路とロードクリエイター道路が重なってしまう場合

デバイスナンバーの確認方法(ナビゲーションでの操作)

同梱の「バージョンアップ証明書」に“デバイスナンバー”を控える際には、次の方法でバージョンアップするナビゲーション本体の“デバイスナンバー”をご確認ください。

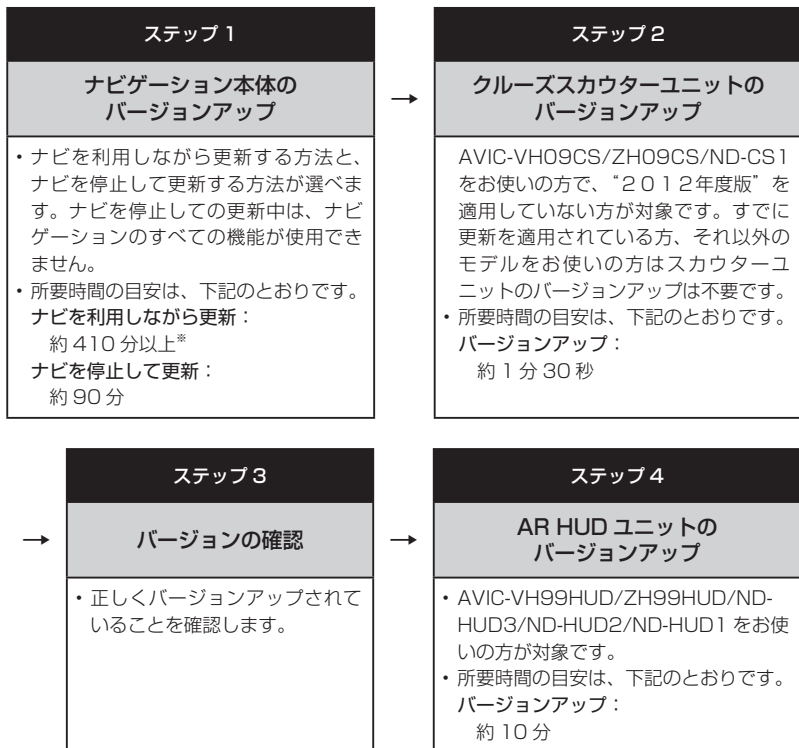
- 1** **メニュー** を押し、**情報** - **システム情報** にタッチする
- 2** **デバイスナンバー** をバージョンアップ証明書に転記する

デバイスナンバーが表示されます。



バージョンアップの流れ

バージョンアップは、以下の流れで行います。



※弊社検証環境における参考値です。ルート案内中など、ご使用中のナビゲーション動作状況によって所要時間が長くなることがあります。

ステップ1：ナビゲーション本体のバージョンアップ

ナビゲーション本体のバージョンアップを行います。

※クルーズスカウターユニットおよびAR HUDユニットをご使用の場合は、ナビゲーション本体のバージョンアップ完了後にクルーズスカウターユニットおよびAR HUDユニットのバージョンアップを行います。

バージョンアップを行う

メモ

- お使いのバージョン、ナビゲーション機種によって、一部画面や文言が異なります。

1 エンジンを掛けて、ナビゲーションを起動する

2 更新用SDメモリーカードをナビゲーション本体に挿入する

自動的に再起動し、ナビゲーション本体のプログラム更新を開始します。

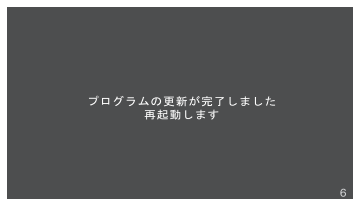
- お客様のバージョン状況によっては、自動再起動およびプログラム更新が必要なく、3の「バージョンアップをおこないますか?」の画面に進む場合がございます。



プログラム更新が完了すると次のメッセージが表示され、自動的に再起動します。

ご注意

- プログラム更新中は、エンジンを切るなど電源を落とさないでください。



メモ

- プログラム更新の所要時間は、約10分です。
- 2台以上のバージョンアップを行う場合は、必要台数分ご購入ください。

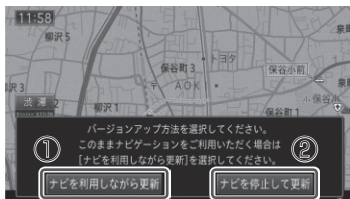
3 「バージョンアップをおこないますか?」が表示されたらはいにタッチする



メモ

- 手順4、5では、バージョンアップの途中でもエンジンを切ることができます。その場合は全更新終了まで更新用SDメモリーカードを抜かないようにお願いします。次回エンジンを始動した時、途中からバージョンアップ処理を再開します。

4 ナビを利用しながら更新またはナビを停止して更新にタッチする



① [ナビを利用しながら更新] を選択する場合

ナビ機能および AV 機能を有効にしたままでバージョンアップを行います。ナビゲーションの機能を使用しながら更新するため、[ナビを停止して更新] を選択した場合と比べて更新時間が長くなります。また、ルート案内中などナビゲーションの動作状況によって更新時間が異なります。

更新時間	約 410 分以上（弊社検証環境における参考値です。）
更新中の機能制限	SD ソースのみ使用できません。更新中はナビの動作が遅くなる場合があります。

「[ナビを利用しながら更新] にタッチした場合」へお進みください。

② [ナビを停止して更新] を選択する場合

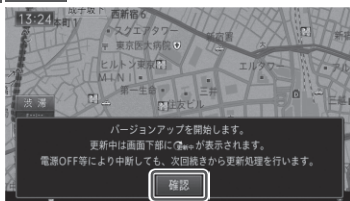
ナビ機能および AV 機能を使用できない状態でバージョンアップを行います。更新中はナビゲーションのすべての機能が使用できません。

更新時間	約 90 分
更新中の機能制限	ナビ機能および AV 機能は使用できません。

「[ナビを停止して更新] にタッチした場合」へお進みください。

① [ナビを利用しながら更新] にタッチした場合

5 確認 にタッチする

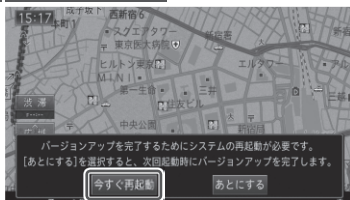


バージョンアップを開始します。更新の進捗は画面下の更新マークにて確認することができます。（更新%はあくまで進捗の目安で、進む時間が遅くても更新を行っています。）

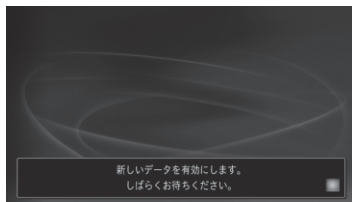


更新処理が完了すると、メッセージが表示されます。

6 今すぐ再起動 にタッチする



▼
ナビゲーション本体の再起動後に新しいデータの有効化を開始します。



メモ

- 新しいデータの有効化にかかる時間は、約10分です。
- 有効化の途中でもエンジンを切ることができます。次回エンジンを始動した際、途中から有効化処理を再開します。

▼
有効化処理が完了すると、自動的にナビゲーション本体が再起動します。

ご注意

- 再起動後、プログラム更新画面がしばらく表示されます。地図画面が表示されるまで電源をOFFにしないでください。

以上でナビゲーション本体のバージョンアップが完了です。地図画面が表示されたら、正しい手順で更新用SDメモリーカードを抜いてください。

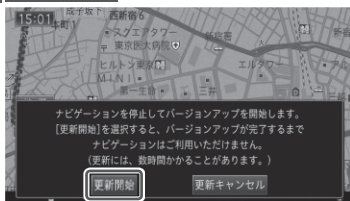
※更新用SDメモリーカード取り出し方法は、ナビゲーション本体に付属の取扱説明書に記載されています。正しい手順で取り出し操作を行わないと、更新用SDメモリーカード内のデータが破損する可能性があります。

AVIC-VH09CS/ZH09CS/ND-CS1 をお使いの方で、「2012年度版」を適用していない場合は「クルーズスカウターユニットのバージョンアップを行う」へお進みください。

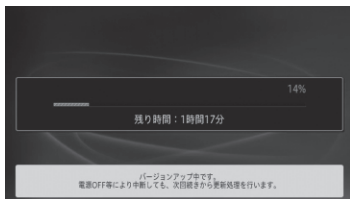
上記以外の場合は、「バージョンを確認する」へお進みください。

②【ナビを停止して更新】にタッチした場合

5 更新開始 にタッチする



▼
ナビゲーション本体が再起動し、全データ更新が開始されます。(更新%はあくまで進捗の目安で、進む時間が遅くても更新を行っています。)



進捗率が100%になると、バージョンアップが完了し、確認メッセージが表示されます。

6 確認 にタッチする



▼
【確認】にタッチすると、ナビゲーション本体が再起動します。

ご注意

- 再起動後、プログラム更新画面がしばらく表示されます。地図画面が表示されるまで電源をOFFにしないでください。

バージョンアップ後の再起動

バージョンアップ後の再起動時に、データの引継ぎ処理が動作します。データ引継ぎ中は、ナビゲーションの「メニュー」画面や「ショートカット」画面から以下の項目にタッチすると「データ読み込み中です。しばらくしてから操作してください。」が表示されます。

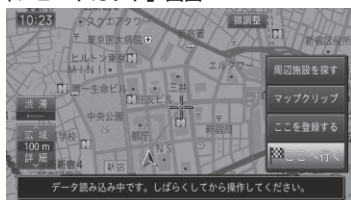
マルチ検索、住所、電話番号、ジャンル、周辺施設、ここへ行く、履歴・登録地、自宅、登録地編集、検索履歴消去

データ引継ぎ処理には約3分かかります。そのまましばらくお待ちいただき、データ引継ぎ処理後に操作してください。

「メニュー」画面



「ショートカット」画面



以上でナビゲーション本体のバージョンアップが完了です。地図画面が表示されたら、正しい手順で更新用SDメモリーカードを抜いてください。

※更新用SDメモリーカード取り出し方は、ナビゲーション本体に付属の取扱説明書に記載されています。正しい手順で取り出し操作を行わないと、更新用SDメモリーカード内のデータが破損する可能性があります。

AVIC-VH09CS/ZH09CS/ND-CS1 をお使いの方で、“2012年度版”を適用していない場合は「クルーズスカウターユニットのバージョンアップを行う」へお進みください。

上記以外の場合は、「バージョンを確認する」へお進みください。

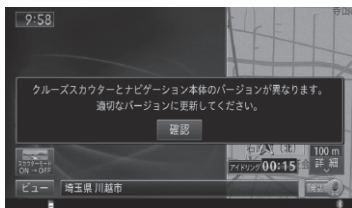
ステップ2：クルーズスカウターユニットのバージョンアップ

AVIC-VH09CS/ZH09CS/ND-CS1 をお使いの方で、「2012年度版」を適用していない方が対象です。すでに適用されている方、それ以外のモデルをお使いの方はスカウターユニットのバージョンアップは不要です。

バージョン不一致メッセージについて

カーナビゲーション本体のバージョンアップが完了し、カーナビゲーションが起動すると、バージョン不一致メッセージが表示されます。

確認にタッチしてクルーズスカウターユニットのバージョンアップを実施してください。



メモ

- ビューがドライバースビュー（スカウターモード）の場合、カメラ映像は壁紙になります。
- この状態で約3分経過すると、クルーズスカウターユニットがエラーとなります。
 - ブザー音: ビービービービー（2回繰り返し）
 - インジケーター表示（LED）：赤点滅
- エラーの状態でもバージョンアップを行うことができます。
- ナビゲーションとクルーズスカウターユニットのバージョンが異なる場合、クルーズスカウターユニットは動作しません。

クルーズスカウターユニットのバージョンアップを行う

次の手順でクルーズスカウターユニットのバージョンアップを行います。

1 microSDカードを付属のSD変換アダプターを使用してクルーズスカウターユニットに挿入する

▼
スロットカバーを閉めると「ピーピピピピッ」と音がして、バージョンアップを開始します。

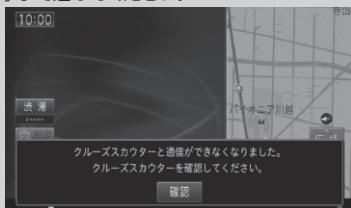
▼
バージョンアップ中は、クルーズスカウターユニットのインジケーターが、赤点灯と緑点灯を繰り返します。

▼
バージョンアップが完了すると、「ピピピピッ」と音がして、インジケーターが緑点灯になります。

以上で、クルーズスカウターユニットのバージョンアップが完了です。更新用SDメモリーカードを抜き、「バージョンを確認する」へお進みください。

メモ

- バージョンアップ中に、ナビゲーション本体に通信エラーメッセージが表示されますが、問題はありません。**確認**にタッチしてクルーズスカウターユニットのバージョンアップ完了まで進めてください。



- バージョンアップ中に更新用SDメモリーカードを抜かないでください。予期せぬ動作をする場合があります。
- バージョンアップが完了するまで電源をOFFにしないでください。

ステップ3：バージョンの確認

バージョンアップ後は、ナビゲーション画面で正しくバージョンアップされていることを確認します。

バージョンを確認する

バージョンアップ後は、次の手順でナビゲーション本体およびクルーズスカウターユニットのバージョンを確認してください。

1 **メニュー**を押し、**情報** - **バージョン情報**にタッチする

ナビゲーション本体のバージョン情報が表示されます。



プログラムバージョン：2012年度版

地図データ：2020年 第 1.0.0 版

検索データ：2020年 第 1.0.0 版

になっていることを確認します。

2 クルーズスカウターユニットをお使いの場合は **次ページ** にタッチする

クルーズスカウターユニットをお使いの場合は、クルーズスカウターユニットのバージョン情報が表示されます。



プログラムバージョン：2012年度版

になっていることを確認します。

AVIC-VH99HUD/ZH99HUD/ND-HUD3/ND-HUD2/ND-HUD1 をお使いの場合は「AR HUD ユニットのバージョンアップを行う」へお進みください。

それ以外のお客様は以上で全ての作業が終了となります。

ステップ4：AR HUD ユニットのバージョンアップ

AVIC-VH99HUD/ZH99HUD/ND-HUD3/ND-HUD2/ND-HUD1 をお使いの場合は、AR HUD ユニットのバージョンアップを行います。

AR HUD ユニットのバージョンアップを行う

次の手順で AR HUD ユニットのバージョンアップを行います。

1 ナビゲーション本体とAR HUD ユニットをBluetooth 接続する

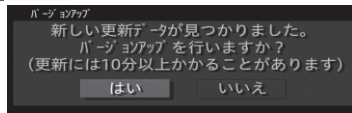
ナビゲーション本体と AR HUD ユニットのバージョンが異なる場合は、バージョン不一致メッセージが表示されます。

そのまま手順2にお進みください。

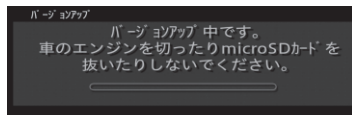
2 microSD カードを AR HUD ユニットに挿入する

バージョンアップ確認メッセージが表示されます。

3 はいを選択する



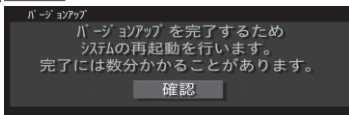
バージョンアップが始まります。バージョンアップ中は、DISPLAY ON/OFF ボタンのLED が緑色に点滅します。



ご注意

- バージョンアップ中に microSD カードを抜かないでください。
- バージョンアップ中に車のエンジンを切ったり ACC を OFF にしたりしないでください。

4 確認を選択する



[確認] を選択すると、AR HUD ユニットが再起動します。

ご注意

- 再起動中に microSD カードを抜かないでください。
- 再起動中に車のエンジンを切ったり ACC を OFF にしたりしないでください。

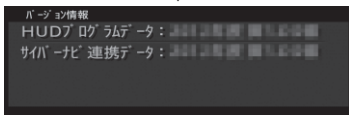
5 確認を選択する



microSD カードを取り出します。

バージョンアップ完了の確認

1 AR HUD ユニットのリモコンの (SETTINGS) ボタンを押し、バージョン情報を選択する



サイバーナビ連携データ：2020 年度第 1.0.0 版

になっていることを確認します。

以上で、AR HUD ユニットのバージョンアップが完了です。

AVIC-VH09CS/ZH09CS/ VH09/ZH09/ZH07/ ZH09-MEVをお使いのお客 様へ

AVIC-VH09CS/ZH09CS/VH09/ZH09/
ZH07/ZH09-MEVをお使いの場合で、ナビゲーション本体のプログラムバージョンが“2011年度版 第1.*.*版”または“2011年度版 第2.*.*版”からバージョンアップされた場合は、以下の内容が変更されます。

メモ

- 本書に記載されている内容以外にも、一部仕様が変更されています。
- ナビゲーション本体に付属の取扱説明書は弊社ホームページ (<https://jpn.pioneer/ja/support/>) からダウンロードできます。

ナビゲーション機能

パーキングウォッチャー情報表示について

駐車場満空情報で検索した駐車場を目的地にすると、その駐車場の満空情報をリアルタイムで取得し、表示させることができます。駐車場満空情報を利用する場合は、本機が通信可能な状態になっている必要があります。

手動	満空情報の更新を「手動」に設定します。
駐車場満空	目的地周辺の駐車場満空情報を再検索します。
更新	満空情報の更新を行います。

駐車場名称

駐車場満空情報から目的地に設定した駐車場の名称を表示します。

状態

取得している情報から駐車場の満空状態を表示します。

更新時刻

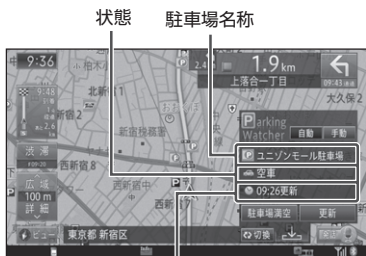
情報の提供時刻を表示します。

メモ

- 本機能は、満空情報なしの駐車場は対象外となります。
- 目的地の消去または目的地を変更すると、パーキングウォッチャーは終了します。
- 「自動」に設定していても、**更新**にタッチするとその時点で満空情報の更新を行います。この場合、次に自動更新が行なわれるタイミングは前回自動更新が行なわれてから約5分後となります。
- **切換**にタッチすると、ECO 関連情報の詳細表示に切り換わります。
- **↓**にタッチすると、簡易表示にすることができます。

マルチウィンドウの操作 (パーキングウォッチャー簡易表示)

パーキングウォッチャーを簡易表示にしているときは、マルチウィンドウにタッチすると、AV情報の次にパーキングウォッチャー情報が表示されます。




更新時刻

自動

満空情報の更新を「自動」に設定します。自動更新のタイミングは、本機が通信機器の接続を確認した時点から、約5分間隔で行われます。

パーキングウォッチャー情報(簡易表示)

目的地に設定した駐車場の情報が表示されます。

にタッチすると、詳細表示にすることができます。

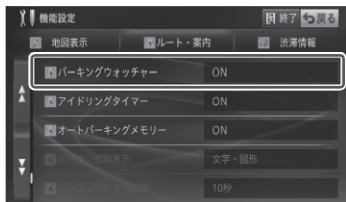


パーキングウォッチャーを設定する

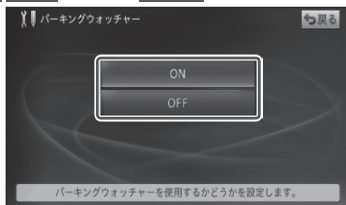
パーキングウォッチャーを使用するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **機能設定** にタッチする

2 **パーキングウォッチャー** にタッチする



3 **ON** または **OFF** にタッチする



ON	使用します。
OFF	使用しません。

▼
設定内容が変更されます。

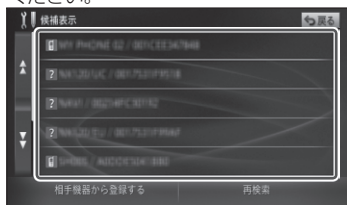
ヘッドアップディスプレイの接続について (AVIC-ZH07 を除く)

AVIC-VH09CS/VH09/ZH09CS/ZH09/ZH09-MEV では、別売のヘッドアップディスプレイ「ND-HUD3/HUD2/HUD1」(ステップ3: AR HUD ユニットのバージョンアップ でのバージョンアップが必要です) を Bluetooth 接続することにより、ヘッドアップディスプレイに本機の情報を映し出すことができます。

Bluetooth 設定画面について

Bluetooth 機器検索時にヘッドアップディスプレイが見つかったら、ディスプレイ機器アイコンが表示されます。

※ Bluetooth 機器検索方法については、ナビゲーション本体に付属の取扱説明書をご覧ください。



	携帯電話
	Bluetooth Audio 機器
	ディスプレイ機器
	その他の機器

接続状態画面について

接続状態画面(標準接続 2)では、「Bluetooth 機器 3」が追加され、ヘッドアップディスプレイの接続情報が確認できます。



お出かけフォルダについて

MapFan Web for カロツツェリアで作成したスポット（地点情報）やルート（ベースプランまたはドライブプラン）のデータを専用サーバーを経由して本機で利用することができます。

メモ

- MapFan Web for カロツツェリアは、ナビスタジオのランチャー画面から「MapFan Web for カロツツェリア」を選択することで専用 Web ページにアクセスできます。MapFan Web for カロツツェリアのご利用には、お客様登録と MapFan 会員 ID の登録が必要です。
- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

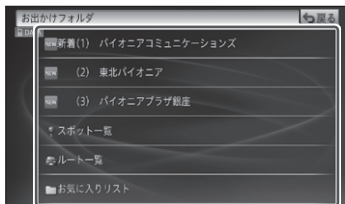
お出かけフォルダで探す

お出かけフォルダのスポットまたはルートを読み込んで場所を表示したりルートを探索します。

1 [メニュー] を押し、Smart Loop お出かけフォルダにタッチする

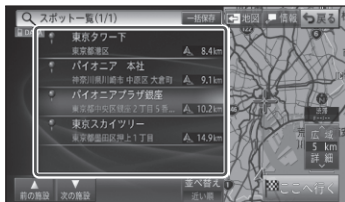


2 リストから探したい項目にタッチする



新着情報 (NEW) は、更新日時が新しい3件まで表示します。新着情報が1件もない場合は表示しません。

3 目的のスポットまたはルートにタッチする



以降の操作は、取扱説明書のショートカットメニューの操作を参照してください。

メモ

- ▲前の施設、▼次の施設にタッチすると、施設を送ることができます。
- 次の結果を取得、前の結果を取得にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- 並べ替えにタッチすると、リスト項目を更新順または近い順で並べ替えることができます。
- ルートを選択した場合、現在地を出発地として、目的地と経由地のデータを有効にして新規にルートが探索されます。

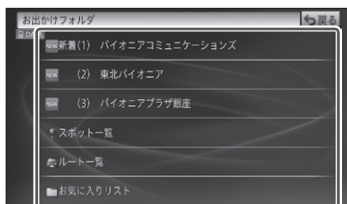
登録地、ベースプラン、ドライブプランに登録する

お出かけフォルダのスポットまたはルートを読み込んで本機に保存します。スポットは登録地に、ルートはベースプランまたはドライブプランに登録されます。

1 **メニュー** を押し、**Smart Loop** - お出かけフォルダ にタッチする

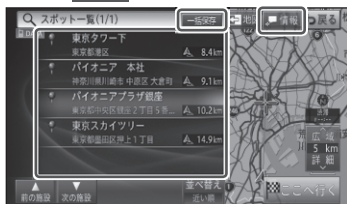


2 リストから保存したい項目にタッチする



新着情報 (NEW) は、更新日時が新しい3件まで表示します。新着情報が1件もない場合は表示しません。

3 目的のスポットまたはルートを選び、**情報** にタッチする



一括保存 は **はい** にタッチすると、リスト内の全項目を一括保存します。

4 **保存** にタッチする



▼
本機にデータが保存されます。

メモ

- 詳細情報が複数ページある場合は、**次ページ** にタッチすると表示を切り換えることができます。

お知らせ情報について

新しいサービス情報や利用案内などをお知らせします。

メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

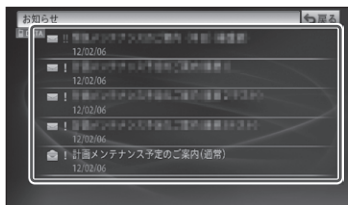
お知らせを確認する

弊社からお客様へのお知らせを、専用サーバーを使ったメッセージで送信します。

1 **メニュー** を押し、**Smart Loop** - **お知らせ** にタッチする



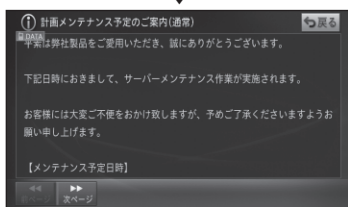
2 リストから確認したいお知らせを選んでタッチする



未読のお知らせ



既読のお知らせ



メモ

- お知らせの内容が複数ページある場合は、**次ページ**にタッチして表示を切り換えます。

お知らせの新着案内について

新しいお知らせを受信すると、現在地画面の下部にお知らせアイコンが表示されます。

→「お知らせアイコンについて」(P20)

また、重要なお知らせがある場合は、以下のメッセージが表示されます。



今すぐ確認

専用サーバーへ接続し、新しいお知らせを確認します

あとで通知

確認メッセージを消します。

メモ

- お知らせの新着案内は、他の通信機能使用時に専用サーバーの状況を確認して行われます。
- お知らせがすべて既読状態になると、現在地画面に表示されたアイコンは消えます。また、未読のお知らせでも、受信から30日経過した場合、アイコンの表示は行われません。

お知らせアイコンについて

未読のお知らせ情報があると、地図画面下部にお知らせアイコンが表示されます。



(赤)



(白)

お客様へのメッセージ(お知らせ)がある場合に表示されます。最も重要なメッセージが未読の場合は赤、その他のメッセージが未読の場合は白のアイコンが表示されます。メッセージ取得から30日経過した場合や、すべて既読状態となった場合、アイコンは消えます。

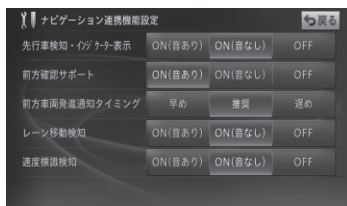
クルーズスカウター機能

クルーズスカウター設定について

クルーズスカウター設定の「ナビゲーション連携機能設定」と「イベント録画設定」の一部項目が追加・変更されます。

ナビゲーション連携機能設定

ナビゲーション連携機能に関する設定を行います。



先行車検知・インジケータ表示

先行車両を検知して、先行車両捕捉時のターゲットスコップと車間距離インジケータ表示をするかどうかの設定を行います。

ON(音あり)	先行車両捕捉時のターゲットスコップ表示と車間距離インジケータ表示をします。また、先行車両を捕捉した際に効果音を鳴らします。
ON(音なし)*	先行車両捕捉時のターゲットスコップ表示と車間距離インジケータ表示をします。
OFF	先行車両検知をしません。

前方確認サポート

前方の信号機および前方車両を検知して、状況の変化をマークと音で案内するかどうかの設定を行います。

ON(音あり)*	前方確認サポートを行います。また、前方車両の発進を検知した際に効果音を鳴らします。
ON(音なし)	前方確認サポートを行います。
OFF	前方確認サポートは行いません。

前方車両発進通知タイミング

前方車両の発進を効果音で案内するタイミングの設定を行います。

早め	早めのタイミングで案内します。
推奨*	推奨のタイミングで案内します。
遅め	遅めのタイミングで案内します。

レーン移動検知

高速道路(ハイウェイモード対象路線)でレーン移動や片寄り走行を検知するかどうかの設定を行います。

ON(音あり)	レーン移動や片寄り走行の検知を行います。また、一定時間の片寄り走行を検知した際に効果音を鳴らします。
ON(音なし)*	レーン移動や片寄り走行の検知を行います。
OFF	レーン移動や片寄り走行の検知は行いません。

速度標識検知

速度標識検知を行うかどうかの設定を行います。

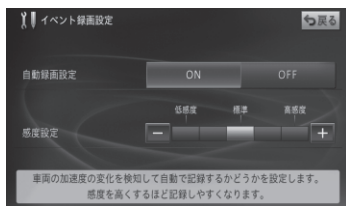
ON(音あり)	速度標識検知を行います。また、標識を検知した際に効果音を鳴らします。
ON(音なし)*	速度標識検知を行います。
OFF	速度標識検知は行いません。

メモ

* マークは工場出荷時の設定です。

イベント録画設定

Gセンサーの衝撃検知によるイベント録画に関する設定を行います。



自動録画設定

Gセンサーが衝撃を検知したときに、イベン

ト録画を行うかどうかの設定を行います。

ON*	イベント録画を行います。
OFF	イベント録画を行いません。

感度設定

Gセンサーの検知する感度を設定します。

+	感度が高くなります。
-	感度が低くなります。

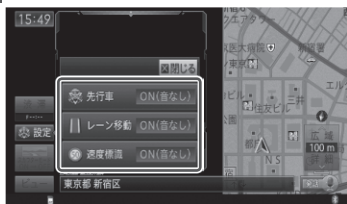
地図画面からスカウターの設定を変更する

ドライバーズビュー（スカウターモード）画面から、かんたんな操作で「先行車検知・インジケータ表示」、「レーン移動検知」、「速度標識検知」に関する設定を変更することができます。

1 地図画面で設定にタッチする



2 設定する項目にタッチする



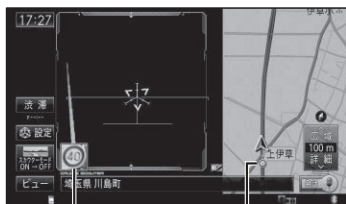
▼
タッチするごとに設定値が変化します。

メモ

- 設定内容については、「ナビゲーション連携機能設定」の各項目をご覧ください。
- 設定した内容については、「ナビゲーション連携機能設定」の設定に反映されます。

速度標識検知機能について

走行中にクルーズスカウターが検知した速度標識を拡大表示・登録する機能です。



標識拡大表示

速度標識登録地マーク
(表示設定 ON 時)

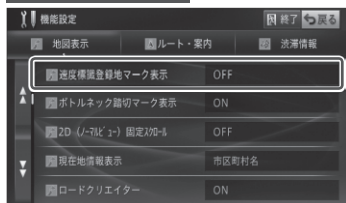
メモ

- 速度標識を検知すると、画面上に速度標識の拡大画像が約 4 秒間表示されます。
- 速度標識を検知した場所は、速度標識登録地として最大 1,000 件まで自動登録されます。1,000 件を超える場合は、登録日時が最も古いものを削除して登録されます。(編集した速度標識登録地を除く)
- 機能設定メニューの「速度標識登録地マーク表示」を「ON」に設定すると、速度標識登録地マークが地図上に表示されます。→「速度標識登録地マークを地図上に表示する」
- 速度標識登録地は編集することにより、登録地ごとに近づいたときに効果音を鳴らしたり、速度標識登録地マークを非表示に設定することができます。また、不要な登録地は削除することもできます。→「速度標識登録地を編集する」
- 登録済みの速度標識登録地の同じ標識を再び検知した場合は、二重登録されません。
- 速度標識検知の設定が OFF になっているときは、拡大画像の表示や登録は行われません。
- 「速度標識検知」は、クルーズスカウター設定で変更できます。
- 本機能は細街路では動作しません。

速度標識登録地マークを地図上に表示する

速度標識検知機能により登録された速度標識登録地マークを地図上に表示します。

1 **メニュー** を押し、**編集・設定** - **機能設定** - **速度標識登録地マーク表示** にタッチする



2 **ON** にタッチする



▼
速度標識登録地マークが表示されます。

音声操作について

ナビゲーション画面のときに、以下の音声認識語が発話できます。

“そくどひょうしきとろうくちマークひょうじをオンする”

“そくどひょうしきとろうくちマークひょうじをオフする”

速度標識登録地を編集する

速度標識検知機能によって自動登録された速度標識登録地を編集することができます。ここでは表示設定を編集する手順で説明します。

1 **メニュー** を押し、**編集・設定** - **データ編集** - **速度標識登録地** にタッチする



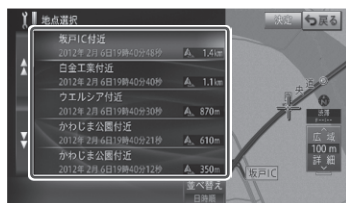
2 **編集** にタッチする



メモ

- ・ **消去** にタッチすると、速度標識登録地を消去できます。

3 **編集する速度標識登録地にタッチする**



4 表示設定 または 効果音設定 にタッチする



表示設定

速度標識登録地マーク^⑤を地図上に表示するかどうか設定します。

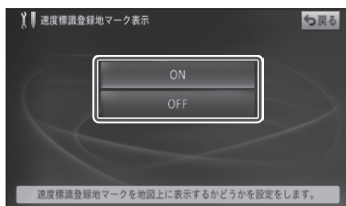
ON*	速度標識登録地マークを表示します。
OFF	速度標識登録地マークを表示しません。

効果音設定

速度標識登録地マークに近づいたときに効果音を鳴らすかどうかを設定します。表示設定が ON に設定されている場合のみ有効です。

ON	効果音を鳴らします。
OFF*	効果音を鳴らしません。

5 ON または OFF にタッチする



メモ

* マークは工場出荷時の設定です。

オーディオ機能(ミュージックサーバー)

グルーブモード 再生する

独自の技術で楽曲の1番のボーカル部分を抽出し、抽出した部分をフェードアウト/フェードインやクロスフェードでつないで再生することができます。

	クロスフェード再生します。
(グルーブモード ON-フェードアウト/イン)	フェードアウト/イン再生します。
グルーブモード OFF	グルーブモード再生しません。

1 [メニュー] を押し、AV menu にタッチする

2 MSV にタッチする

3 (コントロールパネル) - Groove Mode にタッチする



にタッチすると、コントロールパネルを閉じます。

タッチすることにより、グルーブモード再生の ON/OFF が切り換わります。

メモ

- 曲の特徴的な部分が検出できなかった楽曲およびVBR圧縮ファイルは、曲の先頭から120秒間を再生します。
- リピートの範囲がトラックリピートの場合、再生中の曲のみをグルーブモード再生します。
- リピートの範囲がプレイリストリピートの場合、プレイリスト内の曲を対象にグルーブモード再生します。また、ランダム再生がONの場合は、プレイリスト内の曲をランダムにグルーブモード再生します。
- リピートの範囲がグループリピートの場合、グループ内の曲を対象にグルーブモード再生します。また、ランダム再生がONの場合は、グループ内の曲をランダムにグルーブモード再生します。
- リンクゲートプレイ中でもグルーブモード再生ができます。

音声操作について

通常再生時、以下の音声認識語が発話できます。

“グルーブモード”

“グルーブモードをかいじよする”

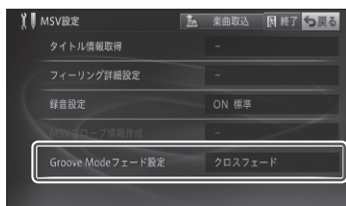
グルーブモードフェード設定をする

工場出荷時は「クロスフェード」です。

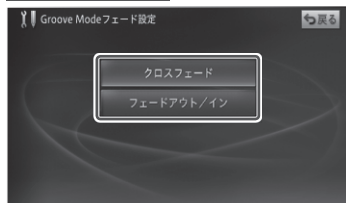
1 **メニュー** を押し、**設定・編集**—**ソース別設定** にタッチする

2 **MSV設定** にタッチする

3 **Groove Modeフェード設定** にタッチする



4 **クロスフェード** または **フェードアウト/イン** にタッチする



メモ

- クロスフェードに設定していても、以下の場合はフェードアウト/インで再生されます。
 - リピートの範囲をトラックリピートに設定している場合
 - 再生可能な曲数が1曲の場合
 - フィーリングプレイ中に最後のトラックと先頭のトラック間を再生したとき
 - リンクゲートプレイ中に曲調（属性）を変更したとき

NTTドコモの携帯電話で通信接続されるお客様へ

- NTTドコモが提供する無料インターネット接続サービス「mopera ネットサーフィン」は、2012年3月31日をもって終了しました。
- 2012年4月1日以降にプロバイダ設定画面の「NTT docomo (FOMA パケット)」を選択して通信接続する場合は、NTTドコモが提供する有料インターネットサービスプロバイダ「mopera U」のご契約が必要です。詳しくは、ドコモインフォメーションセンターへお問い合わせください。

保証規定

- バージョンアップを実施したことにより、お買い上げいただいたナビゲーション本体の保証期間が変更、または延長されるものではありません。あらかじめご了承ください。
- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品の使用にあたり、お客様又はその他の方にいかなる損害が発生したとしても、弊社は補償するものではありません。

商標

- 「mopera」、「mopera U」、「FOMA」は、NTTドコモの登録商標です。
- SDHC ロゴ、microSDHC ロゴは、SD-3C,LLCの商標です。



- Gracenote 及び Gracenote ロゴとロゴタイプは、米国およびその他の国における Gracenote Inc. の登録商標または商標です。



収録データベースについて

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認10-0010)「©2017一般財団法人日本デジタル道路地図協会」2019年3月発行を使用。
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用して作成したものである。(承認番号 国地企調第180号 平成22年9月28日)
- このデータは、国土地理院の技術資料C1-No.445「小笠原諸島西之島周辺の正射画像(平成26年12月10日撮影)」を利用して作成したものである。
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分1国土基本図を使用した。(承認番号 平30情使、第256号-10号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第320号-10号)
- 上記以外の本地図データの権利関係については、下記ページをご確認ください。
URL : http://www.incrementp.co.jp/aboutmap/2020_1.pdf

道路データについて

- 本製品の道路データは調査時点の情報を収録しています。調査後に開通期日などが変更になることにより、実際の道路と異なる場合がありますのでご注意ください。

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2019年9月現在までに独自収集した情報、及び、警察庁交通規制情報管理システム月次出力データの情報に基づき、制作したものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- 本製品に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは2020年1月に道路管理者から受領した高速道路・有料道路の料金情報を反映する。
- 軽自動車・中型自動車・普通自動車の料金情報を反映する。

VICS サービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道(北見方面)(旭川方面)(札幌方面)(釧路方面)(函館方面)、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICS サービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

放送局リストのデータについて

- 放送局名リストは2019年11月調査現在のものです。

メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は補償するものではありません。

訪問宅（個人宅）電話番号データについて

- 訪問宅（個人宅）電話番号データは、日本ソフト販売（株）「Bellemax[®]」（2019年9月現在）のデータを使用しております。訪問宅（個人宅）電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています）。

渋滞予測 データについて

- 渋滞予測機能の情報は、インクリメントP株式会社からの提供です。
- 渋滞予測データはスマートループでアップロードされたプローブ情報を統計処理して作成されています。そのため、プローブ情報がアップロードされていない道路の渋滞予測考慮は行われません。

ボトルネック踏切データについて

- ボトルネック踏切は、国土交通省鉄道局が2006-2007年に行った踏切交通実態総点検の結果を元に、2019年9月に独自調査を行ったものを使用しています。2020年3月末までに廃止される踏切の情報を反映しています。

その他情報提供元

- NTTタウンページ株式会社（2019年9月現在のタウンページデータ）（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています）
- 公益財団法人交通事故総合分析センター（ITARDA）の1999年度の高速道路事故多発地帯データを使用しています。
- おすすめグルメデータは、株式会社JTBパブリッシング提供のデータ（2019年9月時点）を使用しています。

パイオニア株式会社

〒113-0021

東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2020

< KFWZ20E > < IRA2097-A >